

青森県

就労支援事業者機構

AES NEWS No. 28

令和8年1月発行（第28号）
NPO法人青森県就労支援事業者機構
〒030-0861 青森市長島1-3-28
プラザあすなろ2階
あおり更生保護センター内
TEL 017-718-3184 FAX 017-718-3185



北東北3県機構情報交換会

継続的な情報共有と 協力体制の強化を図る

9月11日（木）に岩手県機構の事務所において、「北東北3県機構情報交換会」を開催しました。本交換会は、青森県機構、秋田県機構と岩手県機構の会長と事務局が一同に会し、各県における取組状況や課題、今後の連携の在り方について情報共有を行うことを目的として実施したものです。

当日は、各県の会長及び事務局から

- ①財政基盤の増強
- ②会員の高齢化
- ③協力雇用主の雇用状況など

について課題提起が行われました。現場での工夫や課題、地域特性を踏まえた支援の在り方などに



ついて活発な議論が交わされました。各県から「他県の取組が参考になった」「今後の連携につながる有意義な機会となった」という声が寄せられました。

今回の情報交換会を通じて、3県相互の理解と連携を一層深めることができました。今後とも継続的な情報共有と協力体制の強化を図り、就労支援の一層の充実に努めてまいります。

第32回東北地方更生保護大会第 45回青森県更生保護大会

当機構会長表彰

11月26日（水）青森市のリンクステーションホールにおいて開催された、更生保護大会において、長年にわたり更生保護活動および就労支援の推進に顕著な功績のあった、協力雇用主 青森新道路瀝材(株) 代表取締役 蝦名 和人氏に対し、会長表彰を授与されました。



更生保護大会で、当機構の蝦名理事と酢谷事務局長が司会を務めました。（2人とも保護司）



↑会長表彰を受ける青森新道路瀝材(株) 代表取締役 蝦名和人氏（写真右）



←会長表彰 協力雇用主キャラクター（アシカ親方）の亚克力盾



更生保護大会で、当機構が作成したホゴちゃん・サラちゃん提灯が参加者を出迎えました。

保護観察所における「更生保護に関する地域援助」

【りすたぼ】 保護観察所では、保護観察を受けていた者の家族や協力雇用主等の関係者などから相談があった場合には、必要な助言等を行っています。



R6 年度犯罪白書（抜粋）



りすたぼ（法務省）



更生保護関係団体による網走市を訪問

7月22日(火)、本県各更生保護団体の関係者20名が網走市を訪ね、網走刑務所、及び更生保護施設錦水寮の見学と網走保護司会と情報交換会を行いました。

網走刑務所では、施設概況や受刑者の処遇、更生に向けた取組について説明を受け、刑事施設における社会復帰の実際について理解を深めました。続いて更生保護施設を見学し、刑務所出所者等が地域社会の中で自立した生活を再スタートするための支援体制や日常の運営について説明を受けました。

次の日行われた網走保護司会との情報交換会では、地域における更生保護活動の現状や課題、関係機関・団体との連携の在り方について意見交換を行い、実践的で有意義な情報共有の機会となりました。

今回の視察を通じて、刑事司法と更生保護へとつながる支援の重要性を改めて認識するとともに、地域に根ざした連携の必要性について理解を深めました。今後も更生保護関係団体として、相互連携を強化し、更生保護活動および就労支援の充実に努めてまいります。



博物館 網走監獄の前



網走刑務所を視察



網走保護司会と情報交換会



更生保護施設錦水寮の見学



就労セミナー開催 八戸地区保護司会が見学に来訪



八戸地区保護司会 濱谷会長



八戸地区協力雇用主会 秋山会長



プラザあすなろ笹森施設長

和やかに歌声も

令和7年12月21日(日)にプラザあすなろにおいて、就労支援セミナーを開催しました。本セミナーはあすなろ入所者が退所しても、自立していける為のセミナーです。

八戸地区協力雇用主会と八戸地区保護司会の合わせて16名が見学を訪れて、現在のあすなろ入所者に対する取組状況について理解を深めていただきました。今後の連携や情報共有の重要性



パワーコーラスグループ シャイニー



中丸先生(八戸地区保護司)から入所者に対し、お抹茶のふるま

を改めて確認するいい機会となりました。

今後も当機構では、関係機関と連携しながら、就労を通じた息の長い支援に取り組んでまいります。

